

第 20 回 Gas One カップ学童軟式野球栃木選手権大会

塩谷南那須地区予選会開催要項

1. 主 催 塩谷南那須地区野球連盟
2. 主 管 高根沢町野球連盟
3. 会 期 令和 8 年 1 1 月 8 日（日）・1 4 日（土）・1 5 日（日）・
2 1 日（土）・予備日 2 2 日（日）
9 時試合開始（予定）、開会式は行いません。
4. 会 場 高根沢町町民広場野球場
5. 参加チーム 2026 年度栃木県野球連盟に登録されたチーム
（6 年生を除く）
6. 大会使用球 （公財）全日本軟式野球連盟公認球 ナガセケンコー J 号とし、毎試合 2 個以上チーム持参とする。なお、悪天候の場合は、追加してもらう場合がある。
7. 参 加 申 込 参加チームは、所定の申込書 1 通を、10 月 22 日(木)までに事務局へ申込みすること。

参加料 15,000 円は、代表者会議時に持参下さい。

8. 代表者会議 令和 8 年 10 月 28 日（水）午後 6 時 30 分より、さくら市 氏家公民館 第 1 研修室で行う。
さくら市氏家櫻野 1322-8
9. 適 用 規 則 2026 年度公認野球規則および 2026 年度競技者必携に記載される「学童野球に関する事項」並びに別に定める大会特別規則を適用する。以下重要部分を抜粋し記載。

【1】ベンチに入れる人員

大会に登録した、監督（30 番）、コーチ 2 名（29 番 28 番）、選手 25 名以内（ユニホーム着用。未登録指導者等のベンチ入りを禁ずる。）

その他、スコアラー 1 名（ユニホームは未着用）

【2】ユニホーム・用具

① ユニホーム

選手・監督・コーチは、同色、同型、同意匠でなくてはならない。（指導者のロングパンツは、同意匠とみなさない。）

スパイク（運動靴は不可）はフリーであるが、金属製（アウトソール部）のものは使用できない。

なお、ユニホームを着用していない者は、準備中、練習中、試合中いずれの場合もグラウンドには出られない、出てはならない。（厳守）

② 試合中の用具の着用・・・JSBB の認証マークのあるもの。

打者/走者/次打者/ベースコーチ → 両耳付きヘルメット
捕手→捕手用ヘルメット、マスク、プロテクター、レガース、ファウルカップ

【3】試合方法等

① 試合は6回戦 または90分とする。

② 暗黒・降雨で試合続行不可能でも4回が終了していれば試合は成立する。（関東連盟内規準用）

③ 90分経過した場合は新しいイニングに入らず、均等回完了をもって試合を決する。

（競技者必携 P49 8. 時間管理について参照）

④ コールドゲームは、4回を終了時点、7点差が生じたとき適用する。（関東連盟内規準用）

⑤ 同点の場合は、タイブレーク方式を適用して勝敗を決する。

【タイブレーク方式】

継続打順とし前回の最終打者を1塁走者に、2塁走者は順次前の打者とする。すなわち、無死走者1・2塁の状態でも1イニング行う。勝敗が決しない場合は、抽選とする。

【4】投球制限

① 1日70球以内（4年生以下は60球）

【加えて、1週間の投球数を210球以内（4年生は180球以内）とする。】

② 投球数に達した場合、その打者が打撃を完了するまで投

球できる。

- ③ ボークにかかわらず投球したものは投球数に数える。
- ④ タイブレークになった場合は、1日の規定投球数以内で投球できる。
- ⑤ 準備投球や牽制球、送球は投球数としない。

【投球数測定のご協力をお願い】

両チームより成人1名（保護者）を選出いただき、大会本部席で投球数を数えて頂きます。これを、正式投球数とします。

尚、イニング毎、本部席（記録員・審判員）にお知らせください。（記録用紙は大会本部で用意しますので、測定者も記録をお願いします。）

【5】指名打者

指名打者制を採用することができる。

ただし、二刀流、いわゆる大谷ルールは採用できない。

【6】攻守決め

打順表（5枚つづりで登録された選手全員を記入したもの）の提出は、第1試合のチームは、開始予定時刻の30分前までに、第2試合以降のチームは前の試合の3回終了時に、監督と主将が大会本部に提出し、登録原簿と照合ののち、球審立会いのもと攻守を決定する。

なお、打順表に学年を○付数字（5年生＝⑤）で空スペースに記入すること。

10. そ の 他

【1】健康管理

チームは、自主的にスポーツ傷害保険等に参加し万全の体制で大会に参加すること。

尚、試合中に起きた負傷等については、チームにおいて一切の処理を行うものとし、大会本部では一切の責任を負わない。

【2】大会に係る肖像権使用の承諾について

本大会の広報ならびに学童野球の普及・振興の目的で、

試合模様の写真（応援含む）・記念写真・試合動画等の一部を使用する場合がありますので、承諾をお願いします。

- 【3】各チーム、個人が撮影する写真・動画の取り扱いについて
試合の写真・動画撮影データ等は、個人で楽しむ思い出として保管するものとしていただき、SNS等へ配信UPする場合には、必ず被写体チームの承諾を得て行うこと。
尚、無許可の場合でも大会本部は責任を負わない。
- 【4】マナーを守った節度ある応援について（競技者必携 P12）
マナーを守った節度ある応援をするとともに、懸命のプレーや素晴らしいプレーには、自チーム、相手チームに関係なく大きな称賛（拍手）をするなどフェアプレーの精神で応援すること。
- 【5】試合当日雨天の場合、チーム代表者（必ず1名）が、午前6時以降問い合わせすること。
- 【6】本予選会上位3チームは、令和9年に開催される第20回 Gas One カップ学童軟式野球栃木選手権大会に地区代表として出場権を獲得する。